

文部科学省外国人留学生学習奨励費受給者留学報告書

1.アルファベット氏名	CHEN YILING		
カナ又は漢字氏名	チン イツレイ		
2.出身国又は地域	中国		
3.学年	2 年		
4.学校名	学校法人三井学園 武蔵浦和日本語学院		
5.学種	準備教育課程	写真 タイトル	大阪旅行
6.所属研究科・学部等名	1 年 6 か月コース		
7.学習奨励費受給期間	開始年月 20 24 年 4 月 ～ 終了年月 20 25 年 3 月		
(1) (必須) 日本へ留学するきっかけや、準備したことなどを教えてください。 日本での実践的な学びを通じて経済学を学びたかったからです。日本の大学のゼミで、専門的な学びや、国際的な交流を通じて、独立した議論ができる人材に成長することができると思ったからです。 また、日本の教育制度は世界的に高く評価されているからです。日本の大学の教授は学生の創造性、批判的思考、実践的な応用能力などの育成を重視して、個人志向に柔軟性があり、中国の教育方法より好きです。以上の点で、日本に留学したいと思いました。そのために、留学前には日本語の学習に力を入れ、JLPTのN2に合格しました。この準備により、日常生活での会話や基本的な学習に困ることはありませんでした。			
(2) (必須) 日本での留学の目標と、その目標が現時点でどのくらい達成できたか教えてください。 私の留学の目標は、名門大学に進学し、日本の経済学における専門知識を深めることです。また、単に知識を学ぶだけでなく、実践的なスキルを磨き、経済問題に対する自らの見解を持つことを目指しています。現時点では、学校の授業や自主学習を通じて基礎知識をしっかりと固めており、目標達成に向けて順調に進んでいます。			
(3) (必須) 学校での授業内容、学習環境、成績などについて教えてください。 現在通っている学校は、授業内容が非常に実践的で試験対策にも役立っています。例えば、経済学の基礎理論に加え、具体的なケーススタディやプレゼンテーションの機会も豊富です。また、学習環境はフレンドリーで、先生方が親身になって指導してくださるため、とても学びやすいです。成績については、試験や課題で良い結果を残しており、これからもこの調子で学業に励みたいと考えています。			

(4) (必須) 日本の文化や言語に触れた経験や挑戦したこと、または日本での交流体験（日本人学生や地域の人との交流など）と、それによって学んだことや成長したと思うことを教えてください。

日本では、留学生交流会に積極的に参加し、アジアやヨーロッパをはじめ、さまざまな国の友人を作ることができました。文化的な体験として、日本の夏祭りに参加し、伝統的な花火大会を観覧しました。この際、地元の人々との交流を通じて、日本の風習や価値観について学ぶことができ、とても貴重な経験となりました。文化に関する深い理解にはまだ課題があるため、これからさらに積極的に日本文化に触れる機会を作りたいと思っています。

(5) (必須) 日本への留学が、今後のあなたの進路（キャリア）へどのような影響を与えるか教えてください。

今回の留学経験は、将来のキャリアに大きな影響を与えていると考えています。大学卒業後は大学院に進学したいと思います。経営コンサルタントになるために、さらに高度な経済学の知識を身につけ、日本市場の動向を分析する力を磨きたいと考えています。その後、日本の企業で経営コンサルタントとして活躍し、消費者の行動や市場の需要を経済理論に基づいて分析し、より効果的なマーケティング戦略を提案することで、企業の成長と市場の活性化に貢献したいです。

(6) (ある場合のみ) 日本での就職活動や進学に関する経験について教えてください。また、就職活動や進学に関する経験の中で、自分の国との違いについて感じたことがあれば教えてください。

現時点では具体的な就職活動や進学の計画はありませんが、情報収集を始めています。特に、大学院進学に向けて必要な要件や試験対策について調査中です。また、日本企業の就職やエントリーシステムについても学び始めたところです。今後はインターンシップや説明会への参加を通じて、進路を具体化していく予定です。

(7) (必須) 日本への留学を考えている人へのメッセージをください。

私は日本での留学生活を通じて、多くの人々に支えられていることを実感しています。先生方や友人たちのサポートに心から感謝しており、この経験を大切にしながら自分の目標を達成したいと思っています。

文部科学省外国人留学生学習奨励費受給者留学報告書

1.アルファベット氏名	TOE TOE WAI		
カナ又は漢字氏名	トウー トウー ウェ		
2.出身国又は地域	ミャンマー		
3.学年	1年4ヶ月		
4.学校名	平成国際教育学院	写真 タイトル シャイニングスマイル	
5.学種	日本語教育機関		
6.所属研究科・学部等名	進学1年6月コース		
7.学習奨励費受給期間	開始年月 20 24 年 4 月 ～ 終了年月 20 25 年 3 月		
(1) (必須) 日本へ留学するきっかけや、準備したことなどを教えてください。 私が大学生の頃、ミャンマーの若者の間で日本のアニメがとても人気でした。その影響もあり、私も日本のアニメを見て、日本語の勉強を始めました。2022年から本格的にミャンマーの日本語学校へ通い、1年間勉強をし、N3に合格することが出来ました。 また、勉強をして行くうちに日本の文化にも興味をもち、実際に目で見て体験してみたく留学を決意しました。			
(2) (必須) 日本での留学の目標と、その目標が現時点でどのくらい達成できたか教えてください。 私は昔から車に興味がありました。ミャンマーでは、車の整備は女の子にまったく関係ないと考えられています。それで私は趣味を諦めなければなりませんでした。留学生として日本に来てから、私は自分の情熱を追求し始めました。そして、日本製の車は日本のみならず世界でも有名です。そこで、日本語学校を卒業した後、日本の自動車学校を目指すことにしました。去年の12月に、私は自動車学校の入学試験に合格しました。今年の4月から3年間自動車学校で一生懸命に頑張って勉強します。			
(3) (必須) 学校での授業内容、学習環境、成績などについて教えてください。 私は今勉強しているのは中級のテキストです。特に、読解と聴解を練習しています。 先生たちはやさしくて、生徒が理解できるように説明してくれます。そして、友達と一緒にグループワークプレゼンテーションとディスカッションもやります。その結果、N2にも合格しました。また、宿題や復習予習も欠かさずに行います。今年は、N1に合格できるように頑張ります。			

(4) (必須) 日本の文化や言語に触れた経験や挑戦したこと、または日本での交流体験(日本人学生や地域の人との交流など)と、それによって学んだことや成長したと思うことを教えてください。

実際に日本に来て、文化や言語に触れる中で、多くの貴重な経験を得ることができました。夏に家の近くの祭りに参加した際には、地域の人々と交流することができ、アニメで見た日本の文化に触れて、絆の大切さを実感しました。また、日本語を学ぶ過程で、異文化を理解し、多角的に考える力が育ちました。これらの経験を通じて、自分の視野が広がり、大きく成長できたと感じます。

(5) (必須) 日本への留学が、今後のあなたの進路(キャリア)へどのような影響を与えるか教えてください。

更なる学びを楽しみにしている留学生として、日本での勉強が私の視野を大きく広げてくれると感じています。それは、私の母国の教育制度にはいくつかの課題があり、日本の教育制度とは大きく異なるからです。私の母国では、生徒は教師が授業で教えた内容をすべて暗記し、それを試験で正確に再現することを求められます。これは真の「学び」ではなく、単なる訓練や記憶作業に過ぎません。

一方、日本では、自ら学ぶ姿勢が求められ、教師はただ正しい道筋を示したり、学び方のヒントを与えるに過ぎません。あとは自分の努力次第で成果が変わってきます。そのため、努力すればするほど多くを得られる一方で、努力をやめた瞬間が成長の終わりとなります。すべては自分自身の意志にかかっているのです。

(6) (ある場合のみ) 日本での就職活動や進学の実験について教えてください。また、就職活動や進学の実験の中で、自分の国との違いについて感じたことがあれば教えてください。

まさに今、私は日本に留学しています。そこで、私の母国と日本の教育システムには大きな違いがあることに気づきました。私の国では、若者の将来は成績だけで決まる傾向があります。成績は確かに重要ですが、特定の分野で才能を持ちながらも、それを活かさないまま埋もれてしまう若者が多いのが現状です。

一方で、日本では、学校の成績だけにとらわれず、特定の分野で才能を発揮し、それに情熱を注ぐことで、自分の可能性を広げ、なりたい自分に近づくことができます。この違いが、日本での学びをより魅力的なものにしていると感じます。

(7) (必須) 日本への留学を考えている人へのメッセージをください。

私の思う日本は、身体的にも精神的にも成長できる環境が整い、意見が尊重され、さらに法の範囲内で人権が完全に保障される、世界でも最高の国の一つだと思います。そのため、日本への留学を考えているのであれば、それがあなたの明るい未来への最良の第一歩となることは間違いありません。努力をすればするほど、結果に繋がる日本で私と一緒に頑張りましょう。

文部科学省外国人留学生学習奨励費受給者留学報告書

1.アルファベット氏名	Oh Juhyeon	非公開
カナ又は漢字氏名	オ ジュヒョン	
2.出身国又は地域	韓国	
3.学年	2年	
4.学校名	進和外語アカデミー	
5.学種	日本語教育機関	写真 タイトル
6.所属研究科・学部等名		
7.学習奨励費受給期間	開始年月 20 24 年 4 月 ～ 終了年月 20 25 年 3 月	
(1) (必須) 日本へ留学するきっかけや、準備したことなどを教えてください。 私が日本に留学を決意したきっかけは、日本の建築とデザインに対する深い興味からです。特に、日本の伝統的な建築様式と現代的なデザインの融合は、他の国では見られない独特な美しさと調和を感じさせます。また、日本の建築には自然との調和が重視されており、環境に配慮したデザインが多く見られる点も非常に魅力的です。このような建築とデザインの世界をより深く学びたいと思い、日本での学びを選びました。		
(2) (必須) 日本での留学の目標と、その目標が現時点でどのくらい達成できたか教えてください。 私の日本留学の目標は、日本の建築やデザインについて深く学び、将来的にはこれらの知識を活かして自分の作品を作り上げることです。特に、日本特有の伝統的な建築や、自然と共生するデザインに魅了されており、これらを取り入れたクリエイティブなプロジェクトに取り組むことを目指しています。また、日本語のスキルを向上させ、日本の文化や社会と深く関わりながら、建築の現場でも活躍できるようになることも重要な目標の一つです。現時点では、まだ本格的に建築の勉強を開始していませんが、日本語についてはほとんど理解できるレベルに到達し、成績も高い水準を維持しています。このおかげで、専門的な勉強を始める準備は整いつつあり、これからの学びに対する自信も高まっています。		
(3) (必須) 学校での授業内容、学習環境、成績などについて教えてください。 現在、私はJLPT N1に向けた勉強をしており、特に新聞を読むために必要な難しい単語を学んでいます。これらの単語は日常会話ではあまり使わないものの、日本社会や文化をより深く理解するためには欠かせないと感じています。学校の学習環境は非常に快適で、先生方も私たち学生に対して多くのサポートを提供してくださっています。少ない韓国人学生の一人として、孤立感を感じないように、先生方が積極的に配慮してくださっていることに感謝しています。この環境のおかげで、勉強により集中でき、高い成績を維持するための努力が続けられています。		

(4) (必須) 日本の文化や言語に触れた経験や挑戦したこと、または日本での交流体験（日本人学生や地域の人との交流など）と、それによって学んだことや成長したと思うことを教えてください。

日本の文化や言語は最初、とても難しく感じましたが、実際に触れて挑戦し続けるうちに少しずつ慣れてきました。今では、日本人とのコミュニケーションがそれほど難しくなくなり、自然に会話ができるようになっていました。特に最近、日本人と話している時に、自分が大きく成長したことを強く実感しています。

(5) (必須) 日本への留学が、今後のあなたの進路（キャリア）へどのような影響を与えるか教えてください。

日本への留学は、私のキャリアにおいて非常に大きな影響を与えると確信しています。日本で建築デザインやインテリアを学ぶことで、世界的にも評価の高い日本の美意識や設計思想を深く理解できるようになります。特に、日本の伝統的な建築や、自然との調和を重んじるデザイン理念を学び、それを将来の仕事に活かしたいと考えています。また、日本での学びを通じて、国際的な視点や創造力を養い、グローバルな舞台でも活躍できるデザイナーとして成長することが私の目標です。日本で得た経験やスキルは、私のキャリアの礎となり、大きな武器になると信じています。

(6) (ある場合のみ) 日本での就職活動や進学の実験について教えてください。また、就職活動や進学の実験の中で、自分の国との違いについて感じたことがあれば教えてください。

日本での進学には非常に多くの準備が必要で、韓国と比べてとても複雑に感じます。特に、学校ごとに準備すべき書類が異なり、それぞれの学校に対して個別に出願手続きをしなければならない点が大変です。進学を希望する学校の数が多ければ、その分だけ手間も増えるので、進学準備は慎重に進めなければなりません。このような違いが、日本での進学の難しさだと感じています。

(7) (必須) 日本への留学を考えている人へのメッセージをください。

私は、日本が好きで、日本での留学を考えている人にはぜひおすすめしたいです。日本には、伝統と現代が共存する独自の文化があり、それに触れることで多くの学びと発見があります。特に、日本の建築やデザイン、そして繊細な美意識は、他の国では体験できない貴重なものです。もちろん、進学のための準備は少し大変ですが、それでも日本の文化や言語を学ぶこと、そして日本人々との交流は、かけがえのない経験になると思います。日本が好きで、その魅力をもっと深く知りたい人には、ぜひ日本での留学を挑戦してほしいです！

文部科学省外国人留学生学習奨励費受給者留学報告書

1.アルファベット氏名	TRIEU HOAI NHI	非公開
カナ又は漢字氏名	チェウ ホアイ ニー	
2.出身国又は地域	ベトナム	
3.学年	2 年	
4.学校名	東京語文学院日本語センター	
5.学種	日本語教育機関	写真 タイトル
6.所属研究科・学部等名	進学1年6か月コース	
7.学習奨励費受給期間	開始年月 20 24 年 4 月 ～ 終了年月 20 25 年 3 月	
(1) (必須) 日本へ留学するきっかけや、準備したことなどを教えてください。 高校を卒業したあと、私は留学先としていろいろな国を考えましたが、最終的に日本を選びました。日本の文化や教育制度に魅力を感じ、特に日本語を学びながら現地の生活を体験したいと思いました。日本を選んでから、私は5か月間、言語センターに通って日本語を学びながら、留学のための書類やビザの準備をしました。		
(2) (必須) 日本での留学の目標と、その目標が現時点でどのくらい達成できたか教えてください。 日本での留学の目標は、まず日本語を流暢に話せるようになることです。留学を始めたころは、日常会話に苦労しましたが、今では簡単な会話ができるようになり、少しずつ自信がついてきました。次に日本の文化を深く理解することが目標でした。日本に住んでいることで、伝統や習慣を直接体験し、友達とも日本のイベントに参加することができました。しかし、まだまだ日本語の勉強は続けていますので、目標の達成には時間がかかると思います。今後も努力を続けて、さらに成長したいです。		
(3) (必須) 学校での授業内容、学習環境、成績などについて教えてください。 クラスでは文法や語彙を勉強しています。先生はとても優しく、分かりやすく教えてくれます。授業は会話練習や読み書き中心で、毎回楽しく学んでいます。クラスメートとよくグループで練習して、お互いに助け合っています。		

(4) (必須) 日本の文化や言語に触れた経験や挑戦したこと、または日本での交流体験（日本人学生や地域の人との交流など）と、それによって学んだことや成長したと思うことを教えてください。

日本に来て日本語を学ぶのは最初は難しかったですが、一緒に働いている日本人の同僚と話すことで少しずつ慣れていきました。仕事のあと一緒に食事をしたり、休日に地域の祭りに参加したりする中で、日本の食文化や習慣を体験しました。これらの経験を通して、文化の違いを実感し、他の文化に対する理解が深まり、コミュニケーション能力が向上したと思います。

(5) (必須) 日本への留学が、今後のあなたの進路（キャリア）へどのような影響を与えるか教えてください。

日本への留学は、私の進路に大きな影響を与えると思います。日本語が上達し、日本の企業で働くチャンスが増えるでしょう。また、日本の文化や仕事の仕方を学ぶことで、国際的な視野も広がります。この経験は将来にとって、とても大切だと思います。

(6) (ある場合のみ) 日本での就職活動や進学の実験について教えてください。また、就職活動や進学の実験の中で、自分の国との違いについて感じたことがあれば教えてください。

奨学金をもらったおかげで、アルバイトをする時間が減って、勉強する時間が増えました。良い専門学校の試験を受けて、合格しました。将来、10年、15年、日本で働こうと思っています。

(7) (必須) 日本への留学を考えている人へのメッセージをください。

日本への留学を考えている皆さん、挑戦は大変ですが、とても価値のある経験になります。日本語や文化を学ぶだけでなく、自分を成長させる良い機会です。最初は不安かもしれませんが、努力すれば必ず結果が出ます。頑張ってください。

文部科学省外国人留学生学習奨励費受給者留学報告書

1.アルファベット氏名	ZHANG NAIHAN	非公開
カナ又は漢字氏名	チョウ ダイカン	
2.出身国又は地域	中国	
3.学年	2	
4.学校名	行知学園第二附属日本語学校	
5.学種	日本語教育機関	写真 タイトル
6.所属研究科・学部等名	非公開	
7.学習奨励費受給期間	開始年月 20 24 年 4 月 ～ 終了年月 20 25 年 3 月	
(1) (必須) 日本へ留学するきっかけや、準備したことなどを教えてください。 私の夢は、日本語教師になることです。中国でも日本語は学べますが、日本の文化や習慣は学べません。また、日本の教育システムは実践を重視しており、コミュニケーション力を向上させることもできます。私は日本語だけでなく、教科書にはない日本を教えられる日本語教師になるために日本留学を決意しました。		
(2) (必須) 日本での留学の目標と、その目標が現時点でどのくらい達成できたか教えてください。 私は日本語教師になるために日本留学を決意しました。目標を叶えるための第一歩は、日本の大学に合格することです。行知学園第二附属日本語学校に入学して以来、日本語力の向上に励みつつ、大学受験のための勉強を精一杯頑張ってきました。そして、11月の日本留学試験の結果から、これまでの目標よりもさらに上を目指す気持ちになっています。目標の変更により達成度は変わってしまいましたが、日々達成感を得ながら前進しています。		
(3) (必須) 学校での授業内容、学習環境、成績などについて教えてください。 学校では日本語の基本スキルを中心に、ディベートやプレゼンテーションなどの授業も行っています。コミュニケーションの授業はとても面白く、『日本で勉強している』という実感を得ることができます。また、日本の文化や礼儀、マナーなども学んでいます。学校には、経験豊富な日本語教師がたくさんいらっしゃり、担任の先生は個別指導や進学相談だけでなく、私の留学生活全般まで気に掛けてくれます。先生方にはとても感謝しています。学校での成績は、A評価をキープしています。		

(4) (必須) 日本の文化や言語に触れた経験や挑戦したこと、または日本での交流体験（日本人学生や地域の人との交流など）と、それによって学んだことや成長したと思うことを教えてください。

日本に来たばかりの時、私のスマホが使えないことに気づきました。ただでさえ方向音痴の私は、それからの一週間、ほぼ毎日道に迷い、初めての登校日も2時間かかって学校に到着しました。毎日道に迷うので、ついに、人見知りの私が日本人に道を聞くことになります。日本語は今よりずいぶん下手でしたが、日本人はみんな優しく、親切に道を教えてくれました。今ではコミュニケーション能力もだいぶ向上しましたが、様々な壁にぶつかることで、適応力と問題解決力が鍛えられたと思っています。

(5) (必須) 日本への留学が、今後のあなたの進路（キャリア）へどのような影響を与えるか教えてください。

異なる環境に身を置き、多くの困難にぶつかることで、言語スキルとコミュニケーション能力が大幅に向上しました。また、日本の文化や働き方、価値観を理解することで、視野が広がりました。その経験の積み重ねは将来の進路において非常に重要だと考えます。

(6) (ある場合のみ) 日本での就職活動や進学の実験について教えてください。また、就職活動や進学の実験の中で、自分の国との違いについて感じたことがあれば教えてください。

(7) (必須) 日本への留学を考えている人へのメッセージをください。

初めての日本での生活は慣れないことが多いと思いますが、分からないことがあったら、勇気をもって助けを求めましょう。

文部科学省外国人留学生学習奨励費受給者留学報告書

1.アルファベット氏名	Hapuarachchige Nethma Prabodya Chandrakeerthi		
カナ又は漢字氏名	ハプアーラッチゲーネトマブラボーチアチャンドラキーティ		
2.出身国又は地域	スリランカ		
3.学年	2年		
4.学校名	ダイワアカデミー		
5.学種	日本語教育機関	写真 タイトル	勝尾寺に行ったとき
6.所属研究科・学部等名	非公開		
7.学習奨励費受給期間	開始年月 20 24 年 4 月 ~ 終了年月 20 25 年 3 月		
(1) (必須) 日本へ留学するきっかけや、準備したことなどを教えてください。 私はスリランカで中学校の授業の時に見たビデオをきっかけに高校で日本語の勉強を始めました。高校を卒業した後スリランカにある日本語学校に入って、もっと日本語を勉強しました。その時 jlpt N 5 と N 4 試験に受けて合格しました。その後、スリランカの日本語学校から今、日本で勉強しているダイワアカデミーに申し込みして留学の準備を始めました。ビザも取ることができたので、やっと夢だった日本に来ることができました。			
(2) (必須) 日本での留学の目標と、その目標が現時点でどのくらい達成できたか教えてください。 日本で留学する目標は、日本語の能力を高めることと、日本の文化と歴史について興味があったからです。今は日本語学校で N 2 レベルを勉強しています。来年、日本語学校卒業した後、日本で大学に入る予定です。			
(3) (必須) 学校での授業内容、学習環境、成績などについて教えてください。 私は今、N2クラスで勉強しています。N2 レベルの 漢字・語彙・文法・聴解の授業をしています。それ以外は、チームに分かれて会話をしたり 日本語の文化に歴史について動画を見たりもします。 クラスには色々な国の学生がいて、様々な考えや経験を共有できるので、とても楽しいです。			

(4) (必須) 日本の文化や言語に触れた経験や挑戦したこと、または日本での交流体験（日本人学生や地域の人との交流など）と、それによって学んだことや成長したと思うことを教えてください。

仕事の経験がなかった私にとって、日本で初めてバイトをした時は大変でした。お客様と話す時、どんな言葉を使ったらいいか全然わからなかった。でもその時はバイトのマネージャーからサポートをしてもらいました。そのマネージャーさんからバイトで使う言葉や挨拶などを書いたノートをもらいました。その人のおかげでバイトのことができるようになりました。今はバイトに少しずつ慣れてきています。

(5) (必須) 日本への留学が、今後のあなたの進路（キャリア）へどのような影響を与えるか教えてください。

日本に留学するという決断について私はいつも満足しています。なぜかというところ、日本で留学したらコミュニケーション能力が向上することができます。それと大学や専門学校を卒業した後に、日本の国内 または 海外の日系企業で働くこともできるからです。

(6) (ある場合のみ) 日本での就職活動や進学の実験について教えてください。また、就職活動や進学の実験の中で、自分の国との違いについて感じたことがあれば教えてください。

(7) (必須) 日本への留学を考えている人へのメッセージをください。

留学するとき色々な大変なことや嫌になることもあります。しかし自分の夢に向かって頑張れば、それに値する以上のものが返って来ると思います。自分を信じて頑張ってください。

文部科学省外国人留学生学習奨励費受給者留学報告書

1.アルファベット氏名	NGUYEN HUNG HAI	非公開
カナ又は漢字氏名	グエン フン ハイ	
2.出身国又は地域	ベトナム	
3.学年	2	
4.学校名	ライフジュニア日本語学院	
5.学種	日本語教育機関	写真 タイトル
6.所属研究科・学部等名		
7.学習奨励費受給期間	開始年月 20 24 年 4 月 ～ 終了年月 20 25 年 3 月	
(1) (必須) 日本へ留学するきっかけや、準備したことなどを教えてください。 私が日本に興味を持ったきっかけは、日本のアニメです。よく動画で見えていて、そこから日本について調べたら、日本で学び、働きたい業界がとても発展していることがわかりました。将来経営の分野で働きたいと思っていますので、学ぶために日本に留学を決意しました。 留学するために、色々な事を準備しないといけないので、まずベトナムの日本語学校に行って、勉強したり、日本のルールや文化など調べたり、日本の学校についてどこに留学すれば良いか調べておきます。		
(2) (必須) 日本での留学の目標と、その目標が現時点でどのくらい達成できたか教えてください。 日本留学の目標はまず日本語能力の向上、大学に進学して、経済と経営の分野を学び、日本の貿易会社で就職することです。そして、いつかは自分の貿易会社を作り、ベトナムと日本の架け橋になりたいです。 そのため、現在、2024年7月に日本語能力試験N2を取得し、12月にN1を受験しました。又、現在は希望大学入学にむけて頑張っています。一步一步確実に夢に向けて頑張ります。		
(3) (必須) 学校での授業内容、学習環境、成績などについて教えてください。 学校で読む・書く・聴く・話す等を学ぶ総合的な日本語と日本語能力試験対策を勉強しています。学校の授業を通じて、日本語はもちろん、様々な国の文化を学べます。ベトナム、ネパール、中国、スリランカ、アメリカなどたくさんの国の友達もできますので、楽しくて勉強しています。		

(4) (必須) 日本の文化や言語に触れた経験や挑戦したこと、または日本での交流体験(日本人学生や地域のひととの交流など)と、それによって学んだことや成長したと思うことを教えてください。

日本のルールや文化など聞いたことはありましたが、実際体験してびっくりしました。例えば交通ルールや細かいごみの分別などです。とても細かくて厳しいですがとても良いと思います。又、アルバイト先や行事でたくさんの日本人とふれあいました。教室だけでは学べない生きた日本語を勉強することができました。将来の生活に役立てたいです。

(5) (必須) 日本への留学が、今後のあなたの進路(キャリア)へどのような影響を与えるか教えてください。

日本へ留学して、色々な事を体験しました。先生方、親友、いろんな国の仲間ができて、ベトナムの中にだけにとどまっていたらわからなかった事、日本人との交流の機会がたくさんありました。日本語だけでなく、親から離れ、自立していく事も学べました。さらに将来の夢、目標である貿易に関連する仕事につく事へのモチベーションが高まりました。

(6) (ある場合のみ) 日本での就職活動や進学に関する経験について教えてください。また、就職活動や進学に関する経験の中で、自分の国との違いについて感じたことがあれば教えてください。

(7) (必須) 日本への留学を考えている人へのメッセージをください。

ネットで今は色々な情報が入りますが、実際に自分の目で見て聞いて、触れるのは全然違います。そして、たくさんの仲間、人々との出会いがあります。ぜひ日本へ留学した方がいいと思います。色々な事が学べて成長できます。